

(生徒のみなさんへ)

- ・ どの温泉が一番おすすめですか。
〔高山村立高山中学校2学年のみなさんからの回答〕
「子安温泉」です。子安温泉は、医療的効果が期待できる「療養泉」です。
- ・ 高山村の環境を守り続けるために、私たちが日常的にできることはなんですか。
〔高山村立高山中学校2学年のみなさんからの回答〕
ゴミをポイ捨てしない（ポイ捨てが見られるところがあるので）。ゴミは分別する。ゴミ拾い。小動物を大事にする。また、電気など、資源を大事に使うことが高山村にもつながることだと思う。
- ・ 土壌調査による自然状態の方法があることを初めて知りました。自然はとてもデリケートで人と自然が関わり合っていることが凄くわかりました。素敵な発表ありがとうございました。
- ・ 発表ありがとうございました！ユネスコエコパークについて、とてもわかりやすく説明されていて、全域が認定されている高山村のすばらしさがよく伝わってきました。自然を守るためにどんな工夫ができるのか、もっと知りたくなりました。また、自分たちが住んでいる場所が、移行地域・核心地域・緩衝地域のどれにあたるのかを考えることで、自然とのかかわり方を考えるのは、とても大切なことですね。地域の自然について調べ、自分たちで考えながら発表しているのがすばらしかったです。これからも、自然を大切にしながら、たくさんのことを学んでいってください！
- ・ 高山村に若者を呼び込むのと自然環境改善は関係があると思いますか
〔高山村立高山中学校2学年のみなさんからの回答〕
あると思います。自然がきれいじゃないと、若者も来ないと思うから。自然がきれいだと、それを求めて、移住したい人がくるかもしれないから。
- ・ 発表ありがとうございました。
ユネスコエコパークとは何かが分かりやすく説明されていて、高山村ならではの良さがとても伝わってきました。自然環境を守っていくための具体的な手立てについて、より詳しく知りたいと思いました。
- ・ 自分が住んでいる地域が、どの区分に属しているか（移行地域や核心地域、緩衝地域）を考えることで、適切に自然と関わっていけるのではないかと感じました。また、土壌環境の調査によって土壌を点数化し、自然状態を把握するのはとても面白い取り組みだと思いました。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。地域の土壌について調べ、地域と向き合っていることが伝わってきました。
- ・ 理科の教科書にのっていることを参考に実際にやってみるとというのがすごいと思いました。生物の数に応じて点数をつけ、自然環境が良いか悪いかを測定していたのがいいと思いました。数値はあやふやなものではなく、客観的にものごとを捉える指標です。例えば、オゾン層の量など、「自然状態を数値として捉える」ということはこれからの時代で環境について考える上ではとても大切になってくると思います。その方法を中学生のうちに経験できたというのは大きな財産になると思うし、私が教員になったらぜひ子どもたちにやってもらいたいと思いました。
- ・ 実際に自分たちで森の中に足を運んで、作業をしたり、周りの大人のひとと協力しながら、自然環境について調査していることがいいと思った。このような活動を行うことで、日常生活では関わらない自然と関わる機会となり、生徒にはとてもよい影響になっていると思った。活動を行う中で、土から虫が逃げてしまったりなど、なかなか上手くいかないこともあったと思いますが、皆と協力しながら、高山村の魅力について理解を深めていいと思った。
- ・ 国立公園の土壌調査は不可能ではあったが、他の領域できちんと土壌調査の演習を積めたことがすごく大きいと思った。
- ・ 自然との共生はとても大切なことだと感じた。学んでいないことを自らが進んで行うというのはとてもすごいと思った。私自身も発表を聞いて、自然をもっと大切にしていかなければならないと思った。ヒカリゴケを実際に見たことがあるが、とても面白いと思った。このようなあまり知られていない植物に触れるという時間もとても大切だと思った。
- ・ 教科書にのっとり、正確な調査を行う様子が印象的でした。農業高校や大学レベルの専門的な生態学の知識や経験、調査をしており、すごいなと思いました。貴重な経験を通して学習したことを今後も生かして行ってほしいと思いました。
- ・ 生息環境の異なる土壌動物の数を調べる土壌調査は、非常に大変そうだけれどとてもおもしろいと思いました。学校林の土壌調査のリベンジ、頑張ってください。
- ・ 高山村のさくら、温泉、乳製品(村内の牧場)などの魅力も伝わり、高山村の土地の特徴についても他の志賀高原や草津と合わせて考えていて、さすが中学生だなと思いました。志賀高原の自然環境についても実際に訪れたりしながら調べていて、発表の中では聞いている立場にもわかりやすい説明があって、とても分かりやすかったです。発表ありがとうございました！
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。自然環境の保全と調和した持続可能な地域にある高山中学校の学校林や土壌の調査を行っている皆さんの発表から、やる気を持って活動に取り組んでいる様子が伝わってきました。

- ・ この中学校の活動では、生徒たちが地域の自然環境を土壌という視点から調べることで、科学的な探究心を養う学びが得られた。リンゴや桜、温泉といった地域の魅力を支える土壌に注目し、その成分や土壌に生息する虫を調査したことで、自然環境の基盤を理解する機会となった。また、分からない点を理科の先生に尋ねることで、主体的に学びを深める姿勢が育まれた。生徒たちは自然を科学的に捉える経験をし、環境への関心を高めることができ、意義のある学びとなったと考える。
- ・ 高山村立高山中学校2学年のみなさま、発表していただきありがとうございました。私が印象に残っているところは、保存方法がうまくいかず、いなくなってしまうときに、ただ失敗しちゃった。残念。というふうには終わらせずに、課題と捉えて次の保存に生かしていたところです。ささいなことかもしれないけれど、すごく大切なことだと感じました。また、学校林に注目していて、とても身近なものであるからこそ、もっと学校林に注目したプロジェクトやイベントを企画してみることで、もっと深まっていきそうだとわくわくしました。本日は本当にありがとうございました！
- ・ やはり中学生ということもあって小学生よりもより深い学習をしていると感じた。例えば移行地域や核心地域などの話は中学生ならではの知識であり、そこから地域のためにできることを考え自然状態の調査をしたりなどとても興味深い発表だった。
- ・ 志賀高原ユネスコエコパークについて知ってもらい、自然環境を守るために、様々な活動を行っていてすごいと思いました。
- ・ ユネスコエコパークの存在について今回自分も初めて知ることができた。
ユネスコエコパークにはそれぞれ分類があり、それぞれの特徴を持っていると分かった。
自分ももっとユネスコエコパークについて知りたいし、ヒカリゴケを見てみたいと感じた。
- ・ 高山村の特産物である、りんご、チーズ、さくら、温泉といった地域の資源をテーマとして、キャンプ場への協力など実際の活用を考えている点がとても興味深かった発表でした。特に、どのように地域資源を魅力的に伝えていくのか、活用していくのかを考えている姿勢がとてもよかったと思いました。これからはさらに具体的なアイデアが発展すると地域の観光や特産品の魅力をより多くの人に届けられると思いました。
- ・ 志賀高原ユネスコパークについて、とても学習されており、学校林の活用方法がよく考えられていたと思います！
- ・ 高山村の魅力であるリンゴやチーズ、豊かな自然などを守るために何をしたらよいのかを考え、そのために活動をしているのがよいと思った。
- ・ 自然の中で石の場所が変わるだけで、環境が変わってしまうということを初めて知り、とても印象深かったです。また、土壌中の生き物を知ることで土壌調査をすることができ、そのような調査をしながら、理論的に身の回りの自然について考えていた姿がとても素敵だと思いました。
- ・ 実際に描いた絵を使用して説明をすることで、カラフルでユニークだし、理解しやすくてよかったと思います。自然環境を守ること、共生を考えること、それに伴って、果樹が多く栽培されることを調べられており、とてもいい考えをおもちだなと思いました。
- ・ 高山村についてあまり知らなかったが、有名な物などが分かりました。また、実際に「自分たちの目で」観察をしたり、様子を見たりして学びを得ていることが良いと思いました。さらにその学びを生かしてその後の活動や行動に役立てていることが素晴らしいと感じました。
- ・ 専門の方と一緒に活動し、そこから学びを深めていくのは良い活動だと感じました。数値化することで自然状態の目安を理解するのはとても良いと思いました。これからは課題発見、課題解決に積極的に取り組んでほしいです。
- ・ 学校の特徴にあった活動を行っていて良いと思いました。土壌調査という難しい自然環境を考える活動行っていて、すごいなと思いました。調査結果を照らし合わせながら考察を行っていて、本格的だなと思いました。自然環境を守る活動を行っていて良いと思いました。
- ・ 虫の種類から自然豊かな印象を受けて、高山の自然について知ることが出来ました。環境を守っていけるような活動を続けていきたいですね。
- ・ 自分たちの地域にあるユネスコエコパークについて興味を持ち、自分たちがどこに位置しているかを調べることでどういった特徴があるのかを自分たちで見つけ出して素晴らしいと思った。自分たちで考えていろいろな人に知ってもらうために行動できることは本当にかっこいいし、誇りに思うべきだと思います。
- ・ 志賀高原ユネスコパークから高山村について学習をおこなっており、実際にユネスコパークに訪れて学ぶ姿が素敵でした。パーク内の石ころを一つも動かしてはいけないという保全のルールが徹底されていて驚きました。また学校林の土壌を調べること、高山村ならではの特性を学ぶ姿に感銘を受けました。
- ・ 高山村のとても専門的なところまで調べていると感じました。この学習で様々な教科が関わっていて、詳しいところまで学んでいてすごいと思いました。また、まだ学校で習っていないところの調査をしているところがとても驚きました。難易度が高い学習で中学生とは思えませんでした。
- ・ 自分たちの住んでいる地域の魅力を伝えるというのはとても良い経験だと思います。緩衝地域や核心地域を観察することを通して、知識の幅を広げることができたのではないのでしょうか。自然に触れていく中で必要に応じて理科の教科書、知識を取り入れることで「教科にとらわれない学習」が自然と展開されていることに気づきました。皆さんの発表を見ることを通して、自主的な学習とはこどもたちの興味関心から自然と発生するものであることを学びました。

- ・ 核心地域、干渉地域、移行地域という言葉を知りました。干渉地域と移行地域に含まれる高山村を守り、うまく活用するために実践的な経験を積み、学びを深めてきたことが伝わりました。土壌調査から森の現状を数値的に明らかにし、高山村の自然の恵みの実感と自然を守る大切さに気付いた経験は大きな財産になると思いました。
- ・ ユネスコエコパークの中という環境を活かした活動は良いですね。水はけの良さ、寒暖差など地域の特色を生かした活動はその場所の学校でしかできないのでいいことだと思います。着火剤としての松ぼっくりは某キャンプ漫画で有名になりましたね。自然環境を尊重した活動を頑張ってください。
- ・ ユネスコエコパークという名前は聞いたことがありましたが、具体的にどんなものなのかは知らなかったので、高山中学校さんの発表で学ぶことが出来ました。緩衝地域などの紹介のところでは絵が使用されていて分かりやすかったです。貴重な自然環境を守れるよう、これからも活動を続けていくことを応援しています。
- ・ 移行地域、核心地域、緩衝地域について知ることができました。地域によって石すらも動かしてはいけないと聞き驚きました。調査結果のなかで、細かく数字などを使って調べられていたので、小学生とは差が感じられる中学生らしい発表だったと思います。
- ・ 教科書で扱う内容を活用した調査を行ったり、先生と協力して発展的な学習を行ったりしていていいなと思いました。また、志賀高原の自然の豊かさについて知れる良いきっかけになりました。私たちも自然の豊かさを大切にしなければいけないと感じました。
- ・ まだ習っていない土壌調査の方法を先生に教えてもらいながら進めており、動物ごとにグループを分け特徴をまとめていたことから丁寧に学習を進めているなと思いました。自分たちの土壌調査が今後の学習に繋がっていくと考えるととても影響力のある活動だったのではないかと思います。
- ・ 核心・緩衝・移行地域の説明を図を使ってしていきなり分かりやすかったです。調べたことを実際に行き目で確認してみるとというのが良い活動だと思います。うまくいかないことも経験しそこからどうすればよいか考え新たな学びができたのはすごいと思いました。
- ・ 志賀高原で見たものの感想を伝えることで、聞いている側からしてもとても分かりやすかった。環境的な特徴を交えて、取り組んでいてとても良いと思った。写真から活動の様子や取り組みの様子が伝わってきた。自然豊かな志賀高原の様子も伝わってきた。
- ・ 土壌調査の際に、国有林の土は持って帰れないという課題に際して、そこで諦めるのではなく、似ている学校林の土壌で調査するなど臨機応変な対応ができている点がとても素晴らしいと感じました。また、学校林の土壌調査に関しても、虫がいなくなってしまったという失敗から気持ちを切り替え、近隣の学校の土壌で調査をし直したという点、諦めないという気持ちが伝わり探究学習への熱を感じ感動しました。今回の探究で地域ならではの地形や気候に気付きそれを守らなければならないと自覚できたことは今後の活動に必ず活きますと思います。これからも頑張ってください。応援しています。素敵な発表を発表ありがとうございました。
- ・ 高山村周辺の自然的環境など、知らないことが多かったですが、詳しくよく理解できました。高山村周辺のよさがもっと多くの人たちに伝わり、より多くの人が楽しめるように今後も取り組みを工夫してみたいと思いました。
- ・ 野外教育で自分も志賀高原に行きました。他の自然豊かな地域と比較することで自分の地域にはどんな特徴があるのか、考える方法が斬新だなと感じました。
- ・ 理科の先生や専門家の方の協力を得ながら、まだ既習範囲でない三年生学習にまで踏み込んで土壌調査をして探究したことは素晴らしいことだなと感じ、皆さんの深い探究心に関心しました。皆さんの発表のおかげで、自然と人間の共生の重要性や抱える課題についてを考えるきっかけになりました。また、学校林の枝や松ぼっくりをキャンプの火おこしに利用してもらうといった活動は、自然にも人間にも良い効果がありとても素晴らしい活動だと感じました。今後も、その豊かな探究心で様々な課題に取り組んでほしいです。
- ・ 持続可能な地域づくりがとても細かくかんがえられていてとても驚いた。深く考えられているなと感じられた。実際に自分たちで足を運んで調べ学習を行っている点がいいなと思った。その際細かく考察がたてられ、学んだことをしっかり伝えてくれていてとてもわかりやすかった。自然環境を守ることと平行して私たちの生活にも視点を当てて考えているところに魅力を感じた。土壌調査による活動を通して、自然状態を考える活動がとても良いと感じた。また、その活動から自然の恵みを学べたこともよかったなと感じた。今後も自然と私たちの生活両方の視点を大切に活動をしてほしいと感じた。
- ・ 地域が核心地域と緩衝地域、移行地域に分かれており、それぞれの役割があるということを知りました。このような地域の違いについて詳しく見たことがなかったので、見てみたいと思いました。自然環境を守るような活動をこれからできいくと良いですね。
- ・ ユネスコエコパークに赴いて植物と触れ合うことは、植物の生態だけでなく、植物人間との関係やこの先どのように守っていくべきなのかを学ぶことができると思うので、とても良い活動だと思います。ユネスコエコパークだけでなく、身近な場所でも活動を行ってほしいです。
- ・ 自然環境について調べる際に点数を分けることで自然環境を知ることを知りました。路上調査を実際に行ってみることもや身近なものに目を向けてみるという活動がとても良いと思いました。

- ・ 地域によって生えている樹木の種類が違うことを学ぶことでその土地での生育に適した樹木の種類を知ることができると思います。なので、自然を守るためとはいえ闇雲に植林すればよいわけではないということをよく理解することができる活動だと感じました。
- ・ 志賀高原ユネスコエコパークは「石一つでも動かしてはいけない環境」ということを聞いて、このような環境を維持するには細心の注意が必要なんだということを知りました。またそこから自分たちの学校の林の環境についても調べるように展開されていてとても良いと思いました。あまり良い土地環境ではなかったようですが、そのことが自然をより大切にしたいという気持ちに繋がっていたので、今後に生かして行って欲しいと思います。
- ・ 志賀高原について学ぶ中で自分たちが暮らす地域の現状に目を向け、自分たちなりに探求する姿がとても印象に残りました。とくに土壌調査で虫を使って調べていた様子が新鮮で、新たに学びを得るきっかけとなりました。
- ・ 地図の活用や扇状地・昼夜の寒暖差に着目し、高山村について理解を深めていた姿が印象に残っています。このように教科書や教室の枠を超えた学びが、生徒たちの間で当たり前に行われていることを知り、これからの時代、教師が各教科の枠を超えた学びを展開していくことの大切さを感じました。また、学校林の整備をし、整備した際に出てきた松ぼっくりや枝をキャンプ場に寄付して、資源を有効活用していた姿も印象に残っています。活動の幅を学校だけで終わらせるのではなく、地域などの外に広げることで、より深い探究的な学びが行われると思いました。また土壌調査から、志賀高原の自然状態を把握していた取り組み方が面白いと感じました。
「私たちは自然によって、美味しい果物やきれいな景観・温泉の恵みを受けることができる」という点を、生徒たち自らが気づいていた点が素晴らしいと思いました。
- ・ 地図を活用したり、扇状地の知識、昼夜の寒暖差から、高山村について理解を深めていた姿が印象に残っています。主に社会の時間で学ぶこれらの内容が、教科の枠を超えて利用されていることを知り、これからの時代、教科横断型の授業を教師が展開していくことの大切さを感じました。また土壌調査を通して、志賀高原の自然状態を把握していた取り組みが面白いと感じました。「私たちは自然によって、美味しい果物を食べることができる。また美しい自然や、心身ともに癒してくれる温泉は自然のもとに成り立っている」という自然の大切さに、生徒たち自身で気づいていた点が素晴らしいと思いました。
- ・ まず、「ユネスコエコパーク」という単語を初めて知りました。そして、自然状態を把握するためには土壌調査が有効であるということも初めて知りました。今後の調査で、土壌を採取した場所によって自然状態にどのような違いがあるのかを知りたいと思いました。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。志賀高原ユネスコパークの緩衝地域の土壌調査を実践されていてすごいと思いました。地域にある自然について、自分たちの手で調査するという取り組みは素晴らしいです。継続して続けて行ってほしいです。
- ・ 皆さんが取り組んだ「志賀高原ユネスコエコパーク」の学習は、自分たちの住む高山村の自然に目を向け、環境の未来を考える素晴らしい機会になったと思います。学校林の活用方法を考えたり、土壌調査を行ったりすることで、地域の環境と向き合い、より良い活用の方法を探ることができたと思います。こうした学びや気づきは、これからの地域づくりにとても大切です。これからも、身近な自然に関心を持ち、その魅力や課題について考え続けていってください。
- ・ 高山村は、志賀高原ユネスコエコパークの緩衝地域と移行地域に位置し、自然との共生が求められているということを学びました。学校林の整備を行い、集めた資源の活用方法を調査し、キャンプ場での利用を通じて、村外の人々に自然保護の重要性を伝えたこと、土壌調査にも挑戦し、理科の先生の指導のもと、土壌動物を分類し、保存方法の不備で一度は失敗したものの再挑戦を経て、自然の恵みの大切さを実感したことは、今後の学びにもつながることだと思います。普段何気なく過ごしている日常が、自然の恵みに支えられていることを深く実感できたと思います。これからも積極的に自然環境について学び、持続可能な社会の実現に向けて行動してほしいです！！
- ・ 学校林の整備を行うだけでなく、伐採した木材を地域のキャンプ場にもっていくことは地域貢献にもなっていて素敵な活動であると思いました。私たちの生活は土壌に暮らす動物などの自然環境のおかげで成り立っているものであることを改めて実感しました。
- ・ 自分の地域を知るために、学校林について調べるということは、身近なものから学んでいて、より具体的にイメージがしやすいと思ったのでとてもよいと感じました。また枝や松ぼっくりをキャンプ場に置くというのは、それらが活用されるだけでなく、集客の面で1つのアピールポイントになると思うので、間接的だけれど地域活性化にもつながるのではないかと思います。
- ・ 自分たちの地域が移行地域にあるということを理解し、どのような形で地域の特性を生かすかについて自分なりに考えを持っていてよかった。自然との調和は昨今目標となっている持続可能な社会を目指すために必要なことであり、キャンプ場を利用した移行地域としての発展の仕方はとても良いなと思った。
- ・ 発表お疲れさま！みんなの一生懸命さが伝わってきて、すごく感動したよ。これからも頑張ってね！応援してるよ！
(教職員のみなさんへ)
- ・ 志賀高原ユネスコエコパークの中に位置している高山村に住む学生達が、地元のことをもっと知ろうという思いからユネスコエコパークについての制度を調べるところから、核心地域・移行地域・干渉地域それぞれで何が取り組めるのかについて考えられていた姿が印象的でした。

- ・ 教科学習とのつながりが多くあるのではないかと感じた。りんご、チーズ、さくら、温泉といった地域の宝を見付けてから、なぜそのような特産物（特色）があるのか地域の地形や気候、歴史・文化から考察する学習は社会科の地理的分野で行うことができるのではないか。さらに、2年生の段階で持続可能な社会について考察している生徒であれば、社会科公民的分野の内容で時数を削減することができると感じた。また、土壌調査の学習から、3学年の理科の学習をここで扱うことはできないか（指導要領的に難しいかもしれないが…）。このように、本実践は、教科学習と総合的な学習の時間での学びが往還する可能性が大きいと感じた。